

令和4年度 保育所自己評価

園名 吹田市立いずみ保育園

保育所保育指針では、「保育所は、保育の質の向上を図るため、保育の計画の展開や保育士等の自己評価結果を踏まえ、当該保育所の保育の内容等について自ら評価を行い、その結果を公表するように努めなければならない」ことが明記されています。このことに基づき、公立保育園では毎年自己評価を実施しております。評価の結果を踏まえ、よりよい教育・保育に向けた、改善や充実に取り組んでまいります。

園目標

元気な子～心も身体もすこやかに～
自分の思いを表現できる子
園・保護者・地域で手をつないだ子育てを

評価結果の表示方法

A・・・十分達成されている。 B・・・達成されている。 C・・・取り組まれているが、成果が十分でない
D・・・取り組みが不十分である。

自己評価項目	ABCD 評価	評価内容
保育理念	A	子供の人権を尊重し、一人ひとりを大切に保育を行った。
こどもの発達援助	A	子供の姿を職員間で共有し必要な手立てを行った。
保護者との連携	A	対面・紙面両方で子供の姿を共有し、参観や懇談会を開催した。
地域との連携	B	コロナ禍の中、可能な範囲で対面での子育て支援を行った。
運営・管理、社会的責任	A	会議等で意見を出し合い園運営を進めた。
職員の資質向上	A	会議や研修で学び合い専門性の向上に努めた。
安心・安全	A	ヒヤリハット事案の共有をし再発防止に努めた。

今年度の評価

安心・安全な保育	笑顔で子供たちに接することで、安心して過ごせるように心掛けた。 また、感染防止対策に努めるとともに、ヒヤリハット事案を共有し、安全な保育に努めた。
----------	--

来年度の目標

安心・安全な保育 豊かな生活経験を土台にした身体づくり
